

災害時の対応

I 地震発生時の対応

地域の震度	震度 5 弱以上	保護者が引き取りに来るまで学校に待機させます。
	震度 4 以下	<ul style="list-style-type: none">・原則として下校させます。・交通機関に混乱が生じて、保護者が帰宅困難になることが予想される場合、学校で待機させ、保護者の引き取りを待ちます。

※学校防災マニュアルより

2 災害時における生徒の引き取りについて

大規模地震など災害が発生した時、学校に災害対策本部を設置して、生徒の安全確保に努めます。

- ・災害対策本部は、「マチコミメール」「ホームページの緊急掲示板」「災害伝言ダイヤル 171」にて状況を連絡するとともに、保護者へ引き取りを要請します。
- ・生徒の引き取りは、いかなる状況においても保護者が責任を持って対応することが基本です。

<保護者の対応>

■在校時

- ・学校からの引き取り要請を受けて、保護者または代理人（生徒基礎資料「大規模災害時のお迎え」欄に記載の方）が責任をもって学校まで生徒を引き取りに来てください。
- ・学校は、事業所等に引渡しはしません。

■登下校時

- ・自力通学者は、保護者が登下校ルートをたどって生徒を保護することを基本とします。
- ・保護者が生徒を保護した場合は、安否確認のため可能な限り学校に連絡をお願いします。

3 災害情報の伝達手段

【マチコミメール】

- ・入学時に登録していただいたメール配信システム（マチコミメール）を使用して、災害時には状況及び引き取りについての連絡を一斉メールで送信します。

【災害用伝言ダイヤル「171」】

- ・震度5弱以上の地震が発生した場合や地震以外の大規模災害で電話がつながりにくい場合に、NTTがその被災地（市外局番単位）に設定するサービスです。サービスが設定された場合は、テレビやラジオ等で知らされます。
- ・このサービスでは、被災地内で自分の安否情報を録音したメッセージを、被災地内外の人が聞くことができます。

学校からの伝言再生手順

- ① 「171」をダイヤルします。
- ② ガイダンスを聞き、伝言の再生「2」を押します。（暗証番号なし）
- ③ 045(300)5611（横浜ひなたやま支援学校の番号）を押します。
- ④ プッシュ式は「1」を押す、ダイヤル式はそのまま。
- ⑤ 学校からのメッセージを聞く。
※メッセージが新しい順に再生されます。
※携帯電話からも利用できます。

【ホームページの緊急掲示板】

- ・横浜ひなたやま支援学校のホームページのホーム画面左側の緊急掲示板にて情報を発信します。